

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-100591

(43)Date of publication of application : 18.04.1989

(51)Int.Cl. 6096 1/00

(21)Application number : 62-257427

(71)Applicant : FUJI TELEVISION:KK
ZEETA:KK

(22)Date of filing : 14.10.1987

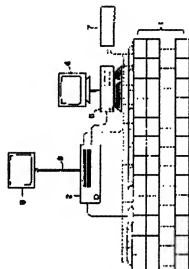
(72)Inventor : INABA TAKASHI

(54) DISPLAY DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To speed up the switching of video signals by directly controlling a demultiplexer by an output from a controller based upon command data from a computer, successively and selectively switching video signals supplied to input terminals and outputting the switched video signal to an output terminal.

CONSTITUTION: The demultiplexer 2 is controlled by the controller 5, one of video signals supplied to many input terminals of the demultiplexer 2 is selected and outputted to one of plural output terminals of the demultiplexer 2. For instance, video signals outputted from the demultiplexer 2 at the speed of 3 to 10 frames per second are switched. Consequently a still picture can be observed as a moving picture and a display effect with strong impact can be obtained.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the
examiner's decision of rejection or application
converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection][Date of requesting appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of extinction of right]

④ 日本国特許庁(JP) ⑤ 特許出願公開
 ⑥ 公開特許公報(A) 平1-100591

⑦ Int. Cl.⁴
 G 09 G 1/00

識別記号 庁内整理番号
 U-6974-5C

⑧ 公開 平成1年(1989)4月18日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑨ 発明の名称 ディスプレイ装置

⑩ 特 願 昭62-267427

⑪ 出 願 昭62(1987)10月14日

⑫ 発 明 者 稲 葉 尚 東京都大田区北千束2丁目3番3号
 ⑬ 出 願 人 株式会社フジテレビジョン 東京都新宿区河田町3番1号
 ⑭ 出 願 人 株式会社ゼーク 東京都大田区北千束2丁目3番3号
 ⑮ 代 理 人 弁理士 木 橋 勉

明 細 書

1. 発明の名称

ディスプレイ装置

2. 特許請求の範囲

(1) 複数の入力端子と1つの出力端子を有し映像信号を切換えて選択出力するディジタルマルチプレクサと、コンピュータからの指令データに基づいて前記ディジタルマルチプレクサを制御し、前記各入力端子に供給印加された映像信号の1つを選択して出力する制御装置と、前記ディジタルマルチプレクサから出力された映像信号による映像を表示するディスプレイとを備えたことを特徴とするディスプレイ装置。

(2) 前記のアナログマルチプレクサの出力端子をカスケード接続してディジタルマルチプレクサを構成したことを特徴とする特許請求の範囲第(1)項記載のディスプレイ装置。

3. 発明のその他の特徴

(最上位の利用分野)

本発明は安価な停止画を使用し、この停止画を

動画として見せるインパクトの強いディスプレイ装置に関するものである。

(従来の技術)

この種のディスプレイ装置には、映像信号切換装置が必要であり、従来はその映像信号切換装置としてマトリックス回路が用いられている。

(発明が解決しようとする問題点)

従来のディスプレイ装置は以上のようにマトリックス回路を用いて映像信号を切換えているため、多数の入力バスが必要で、装置が大規模かつ複雑化するとともに入力数を簡単に増設できないという問題点があった。

本発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、高速制御が可能で、入力数を簡単に増設でき、出力電圧降下、ノイズ、クロストーク等に悩んだディスプレイ装置を得ることを目的とする。

(問題点を解決するための手段)

本発明は複数の入力端子と1つの出力端子を有するディジタルマルチプレクサと、コンピュータからの

特開平 1-100591(2)

指令データに基づいて前記ディマルチプレクサを制御し、前記各入力端子に供給印刷された映像信号の1つを選択して出力する制御装置と、前記ディマルチプレクサから出力された映像信号による映像を表示するディスプレイとを備えたことを特徴とするディスプレイ装置である。

【作用】

本発明におけるディスプレイ装置は、制御装置によってディマルチプレクサを制御し、このディマルチプレクサの多数の入力端子に供給印刷された映像信号の1つを選択して該ディプレクサの1つの出力端子に出力する。従って、例えば1秒間から10コマの速さでディマルチプレクサから出力される映像信号を切換えることにより、静止面を動画として見せることができ、インパクトの強いディスプレイ効果を得ることを可能とする。

【実施例】

以下、本発明の実施例を図1乃至図3面について説明する。図1図は本発明装置の概略を示すブロック図であり、図1面において、1は例えば

0枚の静止面を収録した3.5インチのフロッピーディスクを収録し、その静止面の映像信号を再生出力する映像信号再生装置であり、この映像信号再生装置は多数設けられている。

2は多数の入力端子に供給印刷された映像信号を切換えて1つの出力端子に選択出力するディマルチプレクサである。

3はコンピュータ6からの制御データを受けてディマルチプレクサを制御する制御装置、7は多数の映像信号再生装置1とディマルチプレクサ2および制御装置5を同期動作させるための同期信号を発生する同期信号発生回路、8はディマルチプレクサ2から出力された映像信号に基づいて画像を表示するディスプレイとしてのモニターVである。

図2図は本発明装置の基本的構成を示す図解形式であり、上記ディプレクサ2は各入力端子のそれぞれに映像信号再生装置1の出力側インピーダンスとのマッチングをとるために75Ωの終端抵抗3を接続した4段のアナログマルチプレクサ2a

- 3 -

- 4 -

～2dをカスケード接続した数、その出力端子を映像信号増幅器4に接続した構成である。

また、上記制御装置5はコンピュータ6からの入力セクタデータによって、ディマルチプレクサ2を構成するアナログマルチプレクサ2a～2dの入力端子a1～a8、b1～b8、c1～c8、d1～d8を選択する入力選択回路11と、前記コンピュータ6からの出力アドレスデータを受けて、その出力アドレスが自己に対するものであるかを判断する出力選択回路12とで構成されている。

上記選択入力回路11は、新たな入力セクタデータを保持する第1保持回路11aと前記の入力セクタデータを保持する第2保持回路11bおよびアナログマルチプレクサ2a～2dのどちらから出力データを得るかを判断するアナログマルチプレクサ選択回路11cとで構成されている。

また、出力選択回路12は入力された出力アドレスデータとアドレスデータ決定部12aの固定データとを比較するデータ比較部12bと、その

データ比較のための時間を確保する遅延回路12cとで構成されている。なお、10は回路各部に流す電流である。

つぎに動作について説明する。同期信号発生回路7からの同期信号を受けて、多数の映像信号再生装置1とディマルチプレクサ2および制御装置5が同期動作し、この多数の映像信号再生装置1から順次にアナログマルチプレクサ2a～2dの各入力端子a1～a8、b1～b8、c1～c8、d1～d8のそれぞれに映像信号が供給印刷される。

上記の状態において、制御装置5の入力端子D₁～D_nにコンピュータ6から入力セクタデータが供給印刷されると、この入力セクタデータは第1保持回路11aに保持され、それまで第1保持回路11aに保持されていた前記の入力セクタデータが第2保持回路11bに転送されて保持される。

一方、制御装置5の他の入力端子(A₁～A_n)にコンピュータ6から出力アドレスデータが供給印刷されると、出力選択回路12はこの出力アド

特開平 1-100591(3)

レスデータが自己を選択する出力アドレスデータであるかを、延延時間 12c で決定される延延時間内に、上記出力アドレスデータとデータ設定部 12a の設定データとをデータ比較部 12b で比較して判断する。

上記の判断結果により、自己の選択信号であれば、出力選択回路 12 からの出力で、入力選択回路 11 の第 1、第 2 保持回路 11a、11b およびアナログマルチプレクサ選択回路 11c を動作させる。

このため、何れか一方は入力端子 S にコンピュータ 8 から逐次切換え信号が供給増加されると、第 2 保持回路 11b に保持された入力セクタデータでアナログマルチプレクサ 2a ~ 2d の入力端子の 1 つを、また、アナログマルチプレクサ選択回路 11c の出力でアナログマルチプレクサ 2a ~ 2d の 1 つをそれぞれ選択し、この両者によって選択された 1 つの映像信号と映像信号増幅部 4 を介して放送路 3 に出かし、この映像信号による映像をモニタ TV 8 に表示するものである。

- 7 -

レクト制御し、入力端子に供給印加された映像信号を逐次に選択切換えて出力端子に送出するように構成したので、映像信号の切換えが容易にできる。また、マトリックス回路のような入力パスがない分、入力数を想定の増設できるとともに出力増設、ノイズ、クロストーク等に優れた映像信号ディスプレイ装置を簡単に構成して安価に得られる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

図 1 図は本発明の構成例によるディスプレイ装置を示す概略図、図 2 図は本発明ディスプレイ装置の具体的な構成を示す回路図、図 3 図はディスプレイの表示状態を示す説明図である。

2...ディプレクサ、5...制御回路、ディスプレイ（モニタ TV）。

代理人 井原士 本 稿



従って、コンピュータ 8 からの映像切換え信号により例えば 1 秒間に 3 ~ 10 コマの速さで映像信号を切換えることにより、モニタ TV 8 の表示面に静止画を断片として見せることができる。

また、図 3 図に示すように、社名等のロゴ文字表示も 5 枚の静止画を切換えて、図 3 図 (a) から (e) に示すように順次に重ね表示すると、ロゴが厚き上によってロゴの回りが走り動く映像表示となり、斬新なディスプレイ結果が獲得される。

なお、上記実施例では、アナログマルチプレクサ 2a ~ 2d の各入力端子 a1 ~ a8、b1 ~ b8、c1 ~ c8、d1 ~ d8 には、多数の映像信号再生装置 1 から映像信号が供給増加されているが、この映像信号としてはビデオ信号、色差信号、R、G、B 信号等のいずれであってもよい。

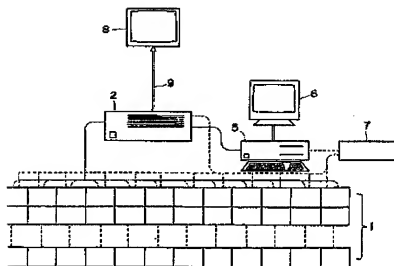
【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、複数の入力端子と 1 つの出力端子を有するディマルチプレクサを用い、このディマルチプレクサをコンピュータからの指令データに基づき制御回路の出力でディ

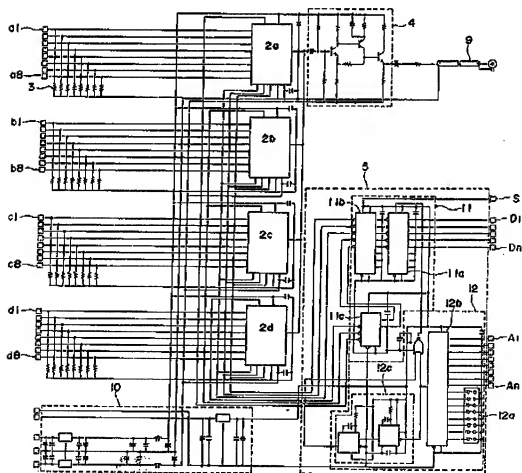
- 8 -

特開平 1-100591(4)

第 1 図



第 2 図



特開平 1-100591(5)

第 3 図

